

SHINWA REPORT

第9期(2023年3月期)報告書
2022.4.1 - 2023.3.31

株主の皆様へ

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
第9期(2023年3月期)の業績について、ご報告させていただきます。

信和株式会社

〒503-0311 岐阜県海津市平田町仏師川字村中30番7 TEL:0584-66-4436

「命を守り、未来を支える」モノづくりへ

株主・投資家の皆様におかれましては、当社の成長に変わらぬご支援・ご期待をいただき、心より御礼申し上げます。

当社は1977年に仮設資材のメーカーとして創業し、2003年には物流機器事業へ進出いたしました。40年以上にわたり、金属加工の経験と技術を積み重ね、高品質な製品づくりを通じて、街やインフラの発展、あるいは維持・修繕の為になくてはならないリソースを社会に供給し続けているものと自負しております。

当期におきましては、ウィズコロナに向け、社会活動に活発さが現れ始めたものの、ウクライナ情勢の長期化など、極めて不安定な状況がきました。国内の建築投資は底堅い動きであったものの、物価高騰を背景に仮設資材の調達手段の多様化が見られ、販売物量が減少いたしました。この状況下、前期より取り組んできた販売価格の見直しが実現したことに加え、あらゆるコスト削減・支出抑制に取り組んだものの、減収減益の着地となりました。今後も、当社にとって厳しい状況が継続するものと見込まれますが、本年5月に公表した修正中期経営計画のとおり、2026年3月期に向け、着実な成長を遂げていく所存です。

継続的な成長に向け、各事業部門における施策を着実に実行するとともに、その根幹をなすガバナンス、コンプライアンスをはじめとした社内体制を見直し、実効性をさらに高めてまいります。そして、当社のパーパスである「命を守り、未来を支える」モノづくりを通じ、社会への貢献を果たすとともに、企業価値を高めてまいります。

何卒一層のご愛顧、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



代表取締役 会長 山田 博 代表取締役 社長 則武 栗夫

財務ハイライト第9期(2023年3月期)

詳細な財務情報は、当社のIRウェブサイトをご覧ください。 <http://ir.shinwa-jp.com>

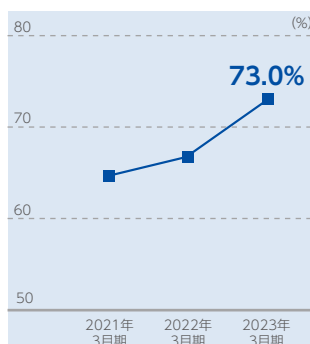
売上収益



親会社の所有者に帰属する当期利益



親会社所有者帰属持分比率



ROE



事業の内容について

仮設資材部門

建設現場などで用いられる仮設足場は、主に低層～中層用で使用されるシステム足場※(くさび緊結式足場)と中層～高層用で使用されるシステム足場(次世代足場)並びに、主に高層用や大規模施設等で使用される枠組足場の3種類に大別されますが、当事業においては、主にシステム足場(くさび緊結式足場・次世代足場)の製造・販売を行っております。門型の建枠にジャッキベース・

交差筋かい・踏板等の基本部材を組み合わせ、積み上げていく枠組足場と比べ、システム足場は各製品(支柱・手すり・踏板等)が軽量かつシンプルな形状となっております。

当社が提供するシステム足場は、出荷金額ベースで市場シェア第1位となっております(当社調べ)。

※ システム足場とは、「くさび緊結式足場」と「次世代足場」の総称です。

次世代足場について

次世代足場は、従来の枠組足場における寸法規格に準拠して作られている一方、くさび緊結式足場と同様に組み立て式となっております。また、くさび緊結式足場と比較して、手すりの抜け止め機能や支柱本体のロック機能が備わっており、高所作業における安全性・安定性を高めた製品であります。

当社の「SPS(サイレントパワーシステム)」は、国内最高水準の作業性と「静音性」を兼ね備えています。



当社取扱製品及び主力製品

システム足場	足場の種類	くさび緊結式足場 『シンワキャッチャー』	次世代足場 『SPS (サイレントパワーシステム)』『NDS (ダーウィン)』	
	主な用途	低層～中層向け (戸建住宅・マンション等)	中層～高層向け (大型マンション・ビル・大規模施設等)	
	当社の製品	 シンワキャッチャー	 SPS	 NDS

物流機器部門

物流機器部門では、主に工場、倉庫、建設現場における物品の保管・搬送等に使用される物流機器の製造・販売を行っております。

用途に合わせて様々な製品を製造しており、自動車部品、液晶パネル用ガラス等の保管・搬送用パレット及びスチールラックといった物品保管用の物流機器を、顧客の要望に基づいて企画設計・製造をし、顧客のニーズに最も適した製品を提供できるよう努めております。



第9期(2023年3月期)の概況

仮設資材部門

仮設資材部門は、主に戸建住宅などの低層から中層をターゲットにした「くさび緊結式足場」と、中層から高層の大型施設や公共工事をターゲットにした「次世代足場」の2つの製品群を展開しております。

当連結会計年度においては、建設工事案件の底堅さを背景に、主力製品であるくさび緊結式足場及び次世代足場、及び安全措置資材の需要は継続しているものの、当社製品を含む建築資材の高騰状況が継続していることなどから、仮設資材を購入ではなくレンタルで調達する志向が強まりました。この結果、販売価格の改定は実現した一方で、販売物量に減少がみられました。また、不適切行為が発生した拠点における営業・管理体制を刷新し、業務運営全体の是正を図る活動を重視したものの、当該拠点における売上収益が大幅に減少しました。これらの結果、仮設資材部門の売上収益は10,391百万円(前期比16.4%減)となりました。

仮設資材部門の売上収益



POINT

建設工事案件の底堅さを背景に、主力製品であるシステム足場の需要は継続

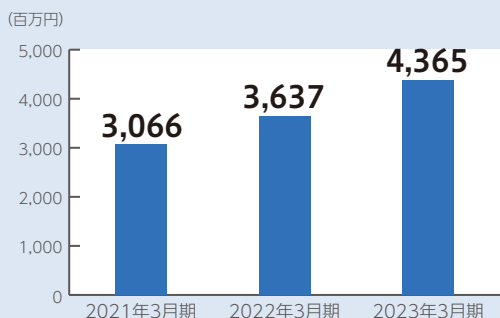
建築資材の高騰状況が継続する中、仮設資材を購入ではなくレンタルで調達する志向が強まり、販売物量が減少

物流機器部門

物流機器部門は、建設業界のみならず、自動車や物流倉庫など幅広い産業に向けて、オーダーメイドの製品提供を通じ、運搬・収納の効率化や安全性の向上を実現するソリューションを提供しております。

当連結会計年度においては、各種産業における生産活動の活発化、物流量の増大が見られました。これらを背景にリピート案件の需要が旺盛であり、安定的な受注獲得に繋がりました。加えて、電気機器向け資材搬送用パレット案件や、新たな産業領域である建材分野向け物流機器案件が売上収益の増加に貢献いたしました。これらの結果、物流機器部門の売上収益は4,365百万円(前期比20.0%増)となりました。

物流機器部門の売上収益



POINT

リピート案件の需要の旺盛さに加え、新たな産業領域からの受注獲得が売上収益増加に貢献

物流機器部門の売上収益は上場来過去最高となった

中期経営計画(2022年3月期~2026年3月期)について

当社は2021年12月公表の中期経営計画を2023年5月12日に修正いたしました。既存事業のさらなる強化と成長を図り、さらに新たな分野への進出に注力してまいります。

中期経営計画におけるKPI

1 売上収益目標

中期経営計画最終年度

185億円

2 ROE目標

中期経営計画最終年度

8%前後

3 配当性向目標

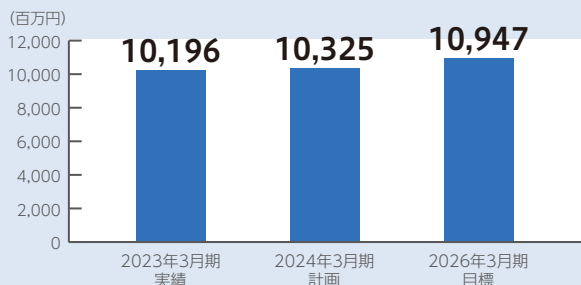
40%以上

事業戦略について

仮設資材部門

2026年3月期
売上収益目標 **10,947**百万円

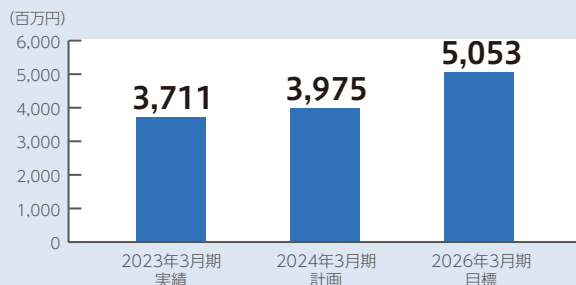
次世代足場とレンタル事業で枠組足場市場を取り込みつつ、販売エリアの拡大により国内シェアの向上を目指す。



物流機器部門

2026年3月期
売上収益目標 **5,053**百万円

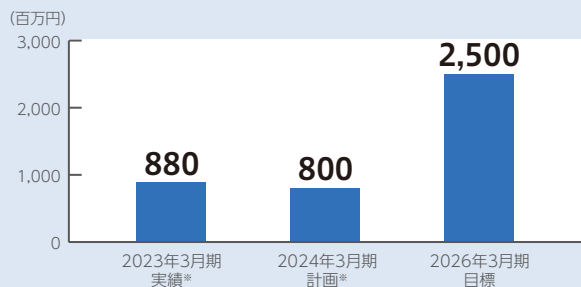
レンタル事業やECなど新たな収益チャネルへの進出、アライアンス先との共創関係を深め、さらなる販路拡大を図る。



躍進分野

2026年3月期
売上収益目標 **2,500**百万円

超高層や土木などの新たなマーケット進出、海外進出の模索、既存事業とのシナジーが期待できる企業のM&Aを検討。



*2023年3月期実績および2024年3月期計画における「躍進分野」の売上収益は、仮設資材部門・物流機器部門から躍進分野に該当する分を抜き出して表現しております。

投資計画

設備投資 **30**億円・M&A **50**億円



仮設・物流機器
レンタル事業の強化



海外事業設備投資



M&Aによる新事業
領域への展開

ESG

ESG関連投資

ESGへの取り組みについて

当社が持続的かつ安定的に成長するためには、経営においてもESGの観点が重要と考えており、環境・社会・企業統治、それぞれの課題に取り組んでまいります。



中期経営計画 説明資料

<http://ir.shinwa-jp.com/ja/library/plan.html>



Environment

環境

カーボンニュートラルを目指した取り組み

- CO₂排出量削減推進
- 再生可能エネルギーの調達、太陽光発電システムの導入推進
- 社有車やフォークリフト等の電動化推進

森林資源の保護・非森林資源の原料活用

- 森林資源を非森林資源素材(廃プラスチック製品等)へ置き換えを推進
- コピー用紙、カタログ等の紙資源をFSCまたはPEFC認証用紙へ切り替え

廃棄物の削減推進

- 産業廃棄物の排出量の把握・削減や製造工程の工夫による歩留まりの改善
- ペーパーレス化の推進による紙購入量の削減やリユース



Social

社会

社会課題解決を事業として推進

- 建設現場の効率化を図りつつ、街やインフラの維持・発展に寄与
- 各種産業の運搬・保管効率を高め、環境負荷軽減を念頭に商品開発

人材の育成強化

- 人事評価制度、社内研修制度の改善強化
- 雇用制度の見直し、シニア人材の活用

職場環境の整備

- 労働環境の安全対策活動の推進
- 社会の変化に対応した働き方の実現(IT環境整備、DX推進) ■やりがい・働きがいを育む風土醸成

ダイバーシティとインクルージョンの向上

- 人権の尊重(労働規約の適用を関係会社まで拡大)
- 外国人技能実習生の受け入れ推進

地域活性化の支援

- スポーツ競技の協賛を通じた地域社会の振興および地域の子どもたちへのスポーツ教育の推進



Governance

企業統治

実効性の高いガバナンスの実践

- 多様な経歴・スキルを持つ社外役員の登用
- 取締役会の活性化、迅速かつ的確な意思決定
- 法令遵守を意識した経営の徹底

投資家との建設的な対話(IRの充実)

- アナリスト・機関投資家・個人投資家向け決算説明会・事業説明会
- 対話等を通じて得られた資本市場の声を経営層にフィードバック

株式報酬制度導入の検討

- 株主目線での経営を強化すべく、譲渡制限付株式等の株式報酬制度を導入

株主還元の充実

株主優待制度導入について

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式の魅力を一層高めることで中長期的に当社株式を保有いただける株主様の増加を目的として、株主優待制度「信和プレミアム優待倶楽部」を新設いたしました。

株主優待制度「信和プレミアム優待倶楽部」の特長

- 毎年9月末現在の株主名簿に記載された、当社株主10単位(1,000株)以上保有の株主を対象に株主優待ポイントを進呈いたします。
- ポイント数に応じて、特設ウェブサイトに掲載されている5,000種類以上の商品からお好みの商品をお選びいただけます。
- 長期保有特典として、2年目*以降は初年度のポイントを1.1倍したポイント数を進呈いたします。

※9月末日の株主名簿に同一株主番号で連続2回以上記載されること。

(例) 優待商品



優待ポイント表(1ポイント≒1円)

保有株式数	初年度の優待ポイント	長期保有特典
1,000株～1,499株	5,000ポイント	5,500ポイント
1,500株～1,999株	20,000ポイント	22,000ポイント
2,000株以上	25,000ポイント	27,500ポイント

優待ポイントの繰越はできませんので、ご注意ください。

詳細につきましては、株主優待サイト(<https://shinwa-jp.premium-yutaiclub.jp>)をご参照ください。



配当方針の変更(中間配当の実施)について

当社は、これまで剰余金の配当は、期末配当の年1回を基本方針としておりましたが、今般、株主の皆様に対して、利益還元を充実させ、株式を継続して保有していただくことを目的として、中間配当と期末配当の年2回実施する方針に変更し、2024年3月期より中間配当を実施することといたしました。

連結財務諸表(国際会計基準)

連結財政状態計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
(資産の部)		
流動資産	9,081	7,962
現金及び現金同等物	3,460	2,063
営業債権及びその他の債権	2,759	2,450
棚卸資産	2,467	3,406
その他の流動資産	393	41
非流動資産	13,434	13,332
有形固定資産	2,450	2,403
使用権資産	324	240
のれん	9,221	9,221
無形資産	1,371	1,387
その他の金融資産	55	68
その他の非流動資産	10	11
資産合計	22,515	21,294

連結損益計算書

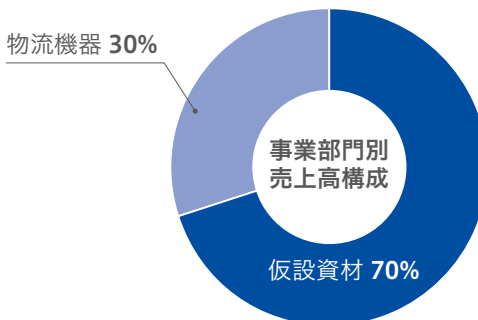
(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2021年4月1日～ 2022年3月31日)	当連結会計年度 (2022年4月1日～ 2023年3月31日)
売上収益	16,063	14,757
売上原価	△11,896	△11,257
売上総利益	4,166	3,499
販売費及び一般管理費	△2,023	△1,959
その他の収益	24	26
その他の費用	△32	△64
営業利益	2,135	1,501
金融収益	503	691
金融費用	△72	△67
税引前利益	2,063	1,434
法人所得税費用	△651	△448
当期利益	1,411	985
当期利益の帰属		
親会社の所有者	1,452	1,007
非支配持分	△40	△21
当期利益	1,411	985

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
(負債及び資本の部)		
流動負債	3,552	5,241
営業債務及びその他の債務	1,192	664
借入金	1,622	4,242
未払法人所得税	416	122
その他の金融負債	125	89
その他の流動負債	195	122
非流動負債	3,804	501
借入金	3,234	-
引当金	45	45
その他の金融負債	237	170
繰延税金負債	283	281
その他の非流動負債	3	3
負債合計	7,357	5,742
(資本の部)		
親会社の所有者に帰属する持分	15,130	15,545
資本金	153	153
資本剰余金	6,919	6,918
利益剰余金	8,211	8,621
自己株式	△163	△151
その他の資本の構成要素	9	3
非支配持分	27	6
資本合計	15,158	15,552
負債及び資本合計	22,515	21,294

事業部門別売上高構成 (2023年3月期)



第9期のIR活動について

第9期のIR活動では、当社の決算情報などわかりやすくお伝えするため、決算説明会動画の書き起こしを情報ベンダーの株式情報サイトなどに掲載し、また、名古屋証券取引所主催のIRフェアへ出展させていただきました。今後もIRフェアの出展を積極的に行ってまいります。

また、第10期から株主優待制度、中間配当の実施を導入するなど、株主の皆様の意見に傾聴しつつ、知名度向上を図ってまいります。

引き続き当社の持続的な成長を見守っていただきたく、何卒よろしくお願いたします。



YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCIPSIHU5CW18-YGg4dRIQjg/featured>



Twitter

<https://twitter.com/shinwajp>



会社概要 (2023年3月31日現在)

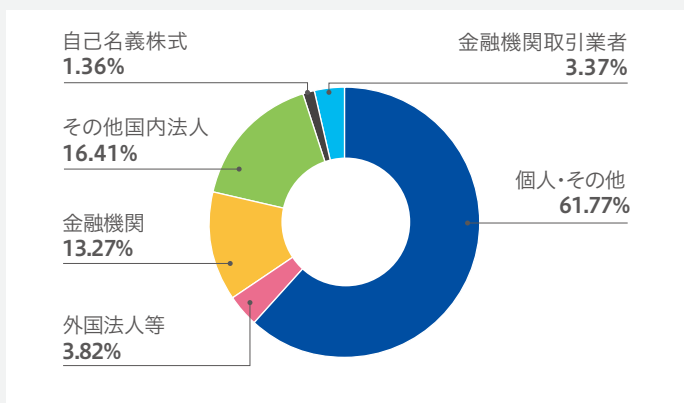
社名	信和株式会社 Shinwa Co.,Ltd.
設立	2014年8月11日(実質的な設立:1979年8月)
資本金	153百万円
主な事業内容	仮設資材、物流機器の製造・販売
従業員数	148名
本社所在地	岐阜県海津市平田町仏師川字村中30番7
営業拠点及び工場等	東京支店/大阪支店/名古屋オフィス/幸手事務所/福岡支店/長崎支店/土倉工場/土倉機材センター/杉戸機材センター/横浜機材センター/関西機材センター/熊本機材センター/広東日信創富建築新材料有限公司(中国・広東省佛山市)

株式情報 (2023年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	55,153,600株
発行済株式の総数	14,103,000株
株主数	17,481名

所有者別分布状況 (2023年3月31日現在)



配当方針

当社は、将来における安定的な企業成長と経営環境の変化に対応するために必要な内部留保資金を確保しつつ、経営成績に応じた利益還元を行うことを基本方針とし

配当性向 40%以上

を目標に実施してまいります。

第9期(2023年3月期)実績
1株当たり配当金 **32.00円** 配当性向 **44.1%** (連結ベース)

株主メモ

証券コード	3447
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場 名古屋証券取引所 プレミア市場
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
基準日	9月30日、3月31日
剰余金の配当の基準日	3月31日
1単元の株式数	100株

役員 (2023年3月31日現在)

代表取締役会長	山田博
代表取締役社長	則武栗夫
専務取締役	平野真一
社外取締役	芹澤浩
社外取締役(監査等委員)	伊藤佐英
社外取締役(監査等委員)	谷口哲一
社外取締役(監査等委員)	阿知波知子

大株主 (上位10名・2023年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,228,400	8.8
アルインコ株式会社	689,400	4.9
阪和興業株式会社	689,400	4.9
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	529,800	3.8
山田博	196,000	1.4
RE FUND 107-CLIENT AC	156,400	1.1
クレディ・スイス証券株式会社	140,700	1.0
中山通商株式会社	137,900	0.9
株式会社ヤグミ	137,900	0.9
新海秀治	110,700	0.7

※当社は、自己株式192,518株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

当社ホームページのご案内



様々な情報をホームページでご覧になれます。

<https://www.shinwa-jp.com>

物流の困りごとをワンストップで解決。
汎用物流機器のスペシャルサイト。

<https://www.s-logi.biz>

